



平成 22 年 6 月 2 9 日
東京湾再生推進会議モニタリング分科会
九都県市首脳会議環境問題対策委員会水質改善専門部会
東京湾岸自治体環境保全会議

東京湾水質一斉調査について

～参加機関及び関連イベントへの参加者を募集しています～

東京湾再生推進会議モニタリング分科会、九都県市首脳会議環境問題対策委員会水質改善専門部会および東京湾岸自治体環境保全会議（以下、「分科会等」とする。）では、平成 20 年度から、国・自治体・研究機関などとの連携をはかり、東京湾岸域および流域各地において一斉に水質調査を実施しています。

本調査は、多様な主体が協働しモニタリングを実施することにより、国民・流域住民の東京湾再生への関心の醸成を図るほか、東京湾とその関係する陸域の水質環境の把握および汚濁メカニズムの解明を目的としています。

平成 21 年度は国、自治体、大学・研究機関、民間企業および市民団体等あわせて 148 機関が参加し、749 地点で調査を実施しました。また、併せて環境教育等のイベントを開催しました。

本年度は、以下の日程で第 3 回となる東京湾水質一斉調査を実施します。

平成 22 年度東京湾水質一斉調査

1 実施日

平成 22 年 8 月 4 日（水） 予備日 平成 22 年 9 月 7 日（火）

2 主催

東京湾再生推進会議モニタリング分科会、九都県市首脳会議環境問題対策委員会水質改善専門部会、東京湾岸自治体環境保全会議

3 後援

社団法人 日本経済団体連合会

4 参加予定機関

海上保安庁、環境省、国土交通省 関東地方整備局、水産庁、九都県市ほか東京湾岸および流域自治体、大学及び研究機関、NPO 市民団体、民間企業

5 環境教育等のイベント（現時点で決定しているもの）

別紙 1 参照

参加機関の募集について

分科会等においては、この調査に参加して東京湾岸域等において、水質の調査や環境教育等のイベント*を実施して頂ける機関を募集しております。関心を持たれた方は、別紙 2 「東京湾水質一斉調査への参加ご案内」をお読み頂き、参加申込書を送付頂くか、下記問い合わせ先までご連絡をお願いいたします。

なお、各イベントの参加者も募集しておりますので、これについては個別のイベントの連絡先にお問い合わせ下さい。

*イベント例は別紙 1 を参照下さい

東京湾再生推進会議ホームページ（東京湾水質一斉調査のページ）

http://www1.kaiho.mlit.go.jp/KANKYO/TB_Renaissance/Monitoring/General_survey/index.htm

東京湾再生推進会議モニタリング分科会事務局（問合せ先）

海上保安庁海洋環境保全推進室

服部 03-3541-3814（内線 596）

環境省水・大気環境局水環境課閉鎖性海域対策室

小川 03-3581-3351（内線 6664）

九都県市首脳会議環境問題対策委員会水質改善専門部会事務局

東京都環境局自然環境部水環境課

平野 03-5388-3459

東京湾岸自治体環境保全会議事務局

千葉県環境生活部水質保全課

矢沢 043-223-3816

参考 「東京湾再生推進会議」

平成 13 年 12 月に都市再生本部の都市再生プロジェクト（第三次決定）として、水質汚濁が慢性化している大都市圏の「海の再生」を図ることとされたことを受け、平成 14 年 2 月に沿岸関係省庁および 8 都県市を構成員として設置された。平成 15 年 3 月には「東京湾再生のための行動計画」を策定し、平成 22 年 3 月には本行動計画の第 2 回中間評価を実施した。

なお、推進会議の下部機関として「幹事会」、「陸域対策分科会」、「海域対策分科会」、「モニタリング分科会」が設けられている。

「九都県市首脳会議環境問題対策委員会水質改善専門部会」

平成元年 6 月の「首都圏環境宣言」を踏まえ、九都県市（東京都・埼玉県・千葉県・神奈川県及び横浜市・川崎市・千葉市・さいたま市、相模原市で構成）が協調して取り組むべき方策を検討するため、平成元年 1 1 月に環境問題対策委員会のもとに設置された水質改善専門部会は、東京湾の水質改善に係る下水道の整備及び富栄養化対策等に関する事項の調査、検討及び情報交換等を行っている。

「東京湾岸自治体環境保全会議」

昭和 48 年 6 月に開催された「東京湾を囲む都市の公害対策会議」において東京湾の環境保全会議と広域的対策を図るための早急な機構整備の必要性が提案されたことを機に、昭和 50 年 8 月に設立された。東京湾岸に面する 1 都 2 県 16 市 1 町 6 特別区の 26 自治体で構成され、住民への環境保全に係る啓発や、連带的・統一的な環境行政の推進を目的に湾岸地域の環境保全に取り組んでいる。

平成22年度 環境教育、環境活動等の取組（6月29日時点で詳細が決まっており、参加者募集中のもの）

機関名	実施日	環境活動内容等	備考 (主催、問合せ先)
千葉県	7/27、28 8/5、6	千葉県の水質調査船「きよすみ」に乗船し、海上から東京湾を視察するとともに、船上での水質調査の実践を通じ、東京湾の保全について考える。	千葉県環境生活部水質保全課 043-223-3871 対象：高校生、教員

その他検討中の取組あり

東京湾水質一斉調査への参加ご案内

主催：東京湾再生推進会議モニタリング分科会
九都県市首脳会議環境問題対策委員会水質改善専門部会
東京湾岸自治体環境保全会議
後援：（社）日本経済団体連合会

東京湾に関連する地方自治体と関係省庁からなる東京湾再生推進会議は、東京湾流域圏において、平成19年3月に実施した「東京湾再生のための行動計画」第1回中間評価に基づき、より良い水循環のもとで生態系を回復し多くの生物が棲みやすい水環境となるよう、環境の保全・再生・創造を図り、自然と共生した首都圏にふさわしい東京湾を目指すための取組を進めています。

昨年度に引き続き、東京湾再生推進会議モニタリング分科会では、平成22年8月4日（水）に3回目となる東京湾水質一斉調査の実施を予定しております。本調査は、「多様な主体が協働しモニタリングを実施することにより国民・流域住民の東京湾再生への関心の醸成」を図るほか、「東京湾の全域及び陸域を対象とした一斉での調査を通じ、東京湾の汚染メカニズムの解明」を目的としており、国の関係機関や自治体、研究機関、企業、市民団体等多様な主体が連携、協働する画期的な調査です。

つきましては、東京湾岸及び流域で活動されているNPOや企業の方々にも、本一斉調査への参加を通じ、東京湾の環境について関心を持つ機会として頂きたいと考えております。

ご参加いただける場合には、別紙に調査内容等をご記入のうえ、7月7日（水）までに下記、東京湾再生推進会議モニタリング分科会事務局まで連絡下さいませようお願いいたします。

また、他のNPO、企業の方々にも本調査への参加についてお声がけいただけますようお願いいたします。

なお、調査への参加とは、8月4日（水）の前後に東京湾岸域及び流域において水質に関わる調査や環境啓発活動のイベント等を行うことをいいます。参加頂く団体におかれましては、広報資料等に団体名を掲載させていただきたいと考えております。

東京湾再生推進会議モニタリング分科会事務局
海上保安庁海洋情報部環境調査課（担当：及川・服部）
Tel : 03-3541-3814（内線 596）
Fax : 03-3541-3762

（参考）東京湾再生推進会議の活動については、下記東京湾再生推進会議のホームページをご参照下さい。

http://www1.kaiho.mlit.go.jp/KANKYO/TB_Renaissance/index.html

東京湾水質一斉調査 参加申込書

団体名 _____
 住 所 _____
 担当者名 _____
 連絡先 (TEL) _____
 (E-mail) _____

環境調査の実施予定

測定項目	測定方法	観測地点	参加人数	備 考 (団体の紹介等)

※測定項目は下記を基本としていますが、可能な範囲で構いません。また、環境水の測定が望ましいですが、困難な場合には排水の測定でも構いません。その旨を備考欄にご記載ください。

海の場合：溶存酸素量 (DO)、水温、塩分

河川・湖沼の場合：化学的酸素要求量 (COD)、水温、流量

※測定方法については、使用する観測機器や観測手段などについてご記載ください。

※観測地点については、緯度・経度をご記入願います。わからない場合は観測地点を示した地図をお送りくださいますようお願いいたします。

※測定したデータについては、他の実施機関の調査結果と併せて公表するとともに、国、大学等による解析・研究に活用させていただく予定です (データの公表を希望されない場合は、その旨を備考欄にご記載ください。その場合は、団体名についてのみ、一斉調査参加団体として公表させていただきます)。

※公表するデータについては東京湾環境情報センターホームページ (<http://www.tbeic.go.jp/>) 上に掲載予定です。

環境啓発活動等のイベントの実施概要 (書き切れない場合には、別紙で添付してください)

※実施日、活動内容は必ず記載して下さい。また、他のイベントへの協力等により参加する場合は、主催機関の名称・連絡先 (電話番号) についても記載をお願いします。